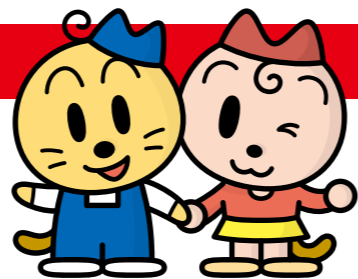


交通えひめ



平成30年1月20日発行

松山市勝岡町1163-7 愛媛県運転免許センター内 TEL 089-979-2101 FAX 089-978-4136 URL http://www.ehime-ankyoku.or.jp/



新年のごあいさつ

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。皆様方には、日頃から交通安全活動に御尽力いただきますとともに、警察行政の各般にわたり、深い御理解と多大な御支援をいただいておりますことに、厚く御礼を申し上げます。さて、昨年の交通事故情勢につきましては、死者数が昭和42年以来、50年ぶりに5000人を下回るなど、これまでの取組みが一定の効果を出していると考えられます。しかし、交通死亡事故にあつては依然として深刻な状況にあり、その特徴をみると、死者数の約6割を65歳以上の高齢者が占めるほか、車両単独事故



愛媛県警察本部 警察本部長 林 学

新年明けましておめでとうございます。皆様には、ご家族ともどもお健やかな新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。昨年は、悲惨な交通事故を1件でも減少させるため、各地区交通安全協会をはじめ、警察、県・市・町等の関係機関・団体と連携を図りながら、交通安全諸対策を推進してまいりました。その結果、県内における交通事故は発生件数と負傷者はともに13年連続で減少させることができました。しかしながら、交通事故による死者については78人(前年比+1人)と、平成25年から交通安全県民総ぐるみ運動愛媛県本部が基本方針として示している



(社)愛媛県交通安全協会 会長 矢野 精一

「交通死亡事故抑止アンダー50」は、昨年も達成することができませんでした。特に、高齢者の死者数は48人で、全交通事故死者に占める割合は、県内の高齢者構成率31・0%のほぼ2倍の61・5%となり、高齢者による交通事故抑止対策が喫緊の課題となっています。愛媛県交通安全協会では、本年も「安全で快適な交通環境の実現」に向けて、

- 交通安全にかかわる広報啓発
- 交通安全教育活動
- 反射材等交通安全用品の普及促進
- 交通安全功労者等に対する表彰

や道路横断中の歩行者が犠牲となる事故が増加するなど、交通事故情勢は極めて厳しい情勢にあります。こうした情勢を踏まえ、県警といたしましては、

- 高齢者自らが安全を確保する取組
- 県民総ぐるみで高齢者を守る取組
- 高齢者が安心して生活できる環境づくりへの取組

を3本柱にした「シニア・セーフティ・プロジェクト」をはじめ、関係機関・団体等と緊密に連携して各種対策を推進するとともに、横断歩行者等妨害や速度違反等の指導取締り活動を強化し、一層の交通死亡事故抑止対策を推進してまいります。

皆様方におかれましては、引き続き、地域において高齢者はもとより県民一人ひとりの安全意識を高めるための取組みに御尽力いただきますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますの御発展と皆様の御健康、御多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

平成30年 交通安全年間スローガン最優秀作品

○運転者(同乗者を含む)向け
ぶつかるよ
ながら運転
じこのもと

○歩行者・自転車利用者向け
行けるはず
まだ渡れるは
もう危険

○こども向け
自転車は
車といっしょ
左側

*** 平成29年中の交通事故 ***

～発生件数・負傷者数は共に13年連続減少～

交通事故発生状況 (発生件数・負傷者数は概数)

区分 項目	四 国							
	愛 媛		香 川		徳 島		高 知	
	29年	前 年	29年	前 年	29年	前 年	29年	前 年
発生件数	4,097	4,497	6,126	6,790	3,151	3,579	1,790	2,193
死者数	78	77	48	61	34	49	29	42
負傷者数	4,758	5,317	7,532	8,441	3,848	4,424	2,000	2,447

※愛媛県の死者数78人の内、65歳以上の高齢者の死者数は48人で61.5%を占めた。昨年は死者数77人の内46人で59.7%であった。

交通事故の特徴(4,097件)の特徴 →大幅に減少(前年比-400件)

- ① 交差点事故が多発
 - ◆ 1,835件発生(全体の44.7%)。うち信号機のない交差点での事故1,188件(64.7%)。
 - ◆ 車両相互(自転車を含む。)の合出頭事故が多発(730件、39.8%)。
- ② 歩行中の事故が多発
 - ◆ 433件発生(全体の10.5%)。うち道路横断中の事故231件(53.3%)。
 - ◆ 歩行中の事故は16時から20時までの間に多発(138件、31.9%)。

交通死亡事故(78人)の特徴 →“アンダー50”を達成できず

- ① 高齢死者(65歳以上)の割合が高い。
 - ◆ 全死者78人のうち、**高齢死者は48人(前年比+2人)**。構成率61.5%(全国平均54.7%)。
 - ◆ 高齢死者48人のうち、75歳以上の後期高齢者が33人(前年比-1人)。
- ② 自転車乗車中の死者が多い。
 - ◆ 自転車乗車中の死者が14人(前年比+1人)。全死者のうち17.9%。
 - ◆ 死因は頭部損傷によるものが9人で、その内3人はヘルメットを着用していれば助かった可能性がある。

各地区交通安全協会の活動

交通事故0(ゼロ)を目指し、様々な交通安全活動に取り組んでいます。



H29.12.21 人の輪作戦 西条市大町



H29.12.23 交通茶屋 西条市小松町



H29.12.20 人の輪作戦 松山東署前



H30.1.10 自転車シミュレーター講習会 東温市下林



H29.12.21 人の輪作戦 大洲市東大洲



H29.11.20 交通茶屋 野村ダム駐車場

平成29年度 小・中学校児童生徒の作文募集
「交通安全子供作文集」入選作品より



絶対止まる、自分の目で確かめる

西条市立神拝小学校 5年 鈴木 日葵

二年前の夏、わたしの兄が自転車に乗って出かけている時、交差点で車とぶつかった。

近所のおじさんから事故の知らせを聞いた時、わたしは兄が死んでしまうんじゃないかと思い、とてもこわかった。兄のいる交差点まで走って行ったが、その間本当に不安でいっぱいだった。

交差点に着くと、兄が道路に座り込んでいる姿が見えた。こしを打って、立てないようだ。兄とぶつかった車の運転手さんは車から降りて兄のけがの様子を心配そうに見て、声をかけていた。運転手さんの手は震えていてなかなか止まらなかった。運転手さんも怖かったのだらうと思った。救急車が来て兄は運ばれていった。

兄は幸い、入院するほどでなく、その日のうちに家に帰ることができ、家族にもやっと安心が戻ってきた。気持ちも落ち着いた私はどうしてこの事故が起きたのかを振り返って考えてみた。兄は交差点に入るとき、一旦停止をせず、自動車が行っているのを確認していなかったようだ。自動車もまた、交差点に入る前、兄の自転車を確認していなかったようだ。しかし、母から聞いた話では、事故の後運転手さんはいつもその交差点を通るときは必ず一旦停止しているそうだ。

私はどうだったのか、と考えてみた。私はその交差点ではいつも自動車の音を聞いて、目で確認して判断していた。聞こえないときは停止せずに通過することもあったのだ。最近では、音の静かな電気自動車が増え、ヒヤリとするときもあった。自分の自転車の乗り方も思い返してみると、ついついスピードを出しすぎていた。そんな状態で、曲がり角や交差点

に差しかかったため、左右を確認できないまま、他の自転車や車にぶつかりそうになったことが何度もあった。つまり、この事故は兄だから起きた事故ではなく、兄より先に私が病院に運ばれていることも十分に考えられたのだ。誰もが交差点で事故にあう可能性があるのだ。

「明日にもどこかの誰かがこの交差点で事故にあい、大けがをするかもしれない。そして、家族も悲しい怖い思いをしなくてはならない。そのようなことをどうしたらなくしていただけるだろうか。」と、私は考えた。私にできることは、自分自身が事故から身を守るために普段から注意をして運転することだ。

そして、道路には私たちが身を守るためのいろいろな物があることに気づいた。その一つは停止線だ。しっかりと太い白線で私たちが停止できるように示してくれている。もう一つは、交差点の隅にある鏡だ。カーブミラーと違って曲がり角や交差点の見えにくいところを見えやすいようにしてくれている。私はこれを利用しなくてはもったいないと思った。

私が通っている神拝小学校には、「絶対止まる。自分の目で確かめる。」という交通安全の合言葉がある。多分、全校児童全員が知っているし、いつでも大声で言える。停止線では、足を地面につけて止まる。交差点では、耳ではなく、カーブミラーや、実際に自分の目で見て、確かめる。この事に注意をしていれば事故で悲しい思いをする人が減るのではないだろうか。だから、私は明日からも忘れず実践し、大きな声で呼びかけようと思う。

「絶対止まる。自分の目で確かめる。」



謹賀新年



本年も各地区の交通安全活動につきまして、ご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。



宇摩安協 星川 一治 新居浜安協 宝田 洋造 西条安協 塩出将太郎 西条西安協 渡部 武志 今治安協 矢野 精一 伯方地区安協 多田 匡樹 松山東安協 清水 一郎 松山西安協 豊島 忠男 松山南安協 伊東 純朗 久万高原安協 十川 章一 伊予安協 谷本 勝俊 大洲安協 福樹 明昭 内子安協 稲本 隆壽 八幡浜安協 平家 祥照 西予安協 三好 隆 宇和島安協 川上 豊 鬼北安協 井上 六廣 南宇和安協 本多 保固

栄えある受賞おめでとうございます

多年にわたり、交通安全活動に顕著な功労があった交通安全功労者及び優良運転者に交通栄章緑十字金章・同銀章が、また、模範的な活動で成果を上げた交通安全優良団体等に表彰状が、それぞれ授与されました。優良安全運転管理者については、今回は受賞者がいませんでした。

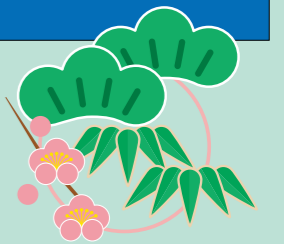
第58回交通安全国民運動中央大会における受賞者・団体 (平成30年1月19日)

：敬称略

	交通安全功労者	優良運転者
緑十字金章	 宇和島市 黒田 泉	 四国中央市 水田 年夫
緑十字銀章	 宇和島市 橋本 正己	 新居浜市 桑原 征一
	 上浮穴郡 日野 敏夫	 大洲市 村上 満
	 松山市 永井 和成	 西条市 山内 美文
		 新居浜市 玉井 治男

団体表彰

*交通安全優良団体	松山市立石井東小学校PTA	会長	藤井 悟
*交通安全優良事業所	岡田印刷株式会社	代表取締役	桑波田 健
*交通安全優良学校	伊予市立伊予小学校	校長	古田 章
*優良交通安全協会	(一社)宇和島交通安全協会	会長	川上 豊
*優良安全運転管理者協議会	伯方地区安全運転管理者協議会	会長	寺川 佳伸



《平成29年10月1日から赤色TSマーク付帯保険の賠償責任補償額が1億円になりました》

あなたの自転車に《安全・安心のTSマーク》付いていますか!!

年に1回、セフティちゃんの自転車安全整備店で、点検・整備を受けると、安全な自転車のしるしとしてTSマークが貼付されます。

TSマークには、賠償責任保険と傷害保険の2つがセットになった1年間の損害保険が付いているので安心です。

- 賠償責任補償 (最高限度額) 5000万円 → 1億円
- 傷害補償 (死亡・重度後遺障害) (一律) 100万円
- 傷害補償 (入院加療15日以上の傷害) (一律) 10万円
- 被害者見舞金 (入院加療15日以上の傷害) (一律) 10万円

詳しくは、お近くのセフティちゃんの自転車店へ。



(セフティちゃん)

交通安全協会へのご入会をお願いします。



- 交通安全協会では、愛媛県内の交通事故0(ゼロ)を目指し、様々な交通安全活動を行っています。この活動の支えになっているのが、運転者の皆様からご支援をいただいている交通安全協会費です。ご協力いただいた会費は、皆様の地域における交通安全活動に活用させていただいております。
- 交通安全協会の活動にご理解いただき、運転免許証の更新時等には是非ご協力をお願いします。

会費 = 年会費は500円 3年の方→1,500円 5年の方→2,500円

受付 = 愛媛県交通安全協会(運転免許センター)、各地区交通安全協会の窓口で受付